

～新採用職員紹介～

【介護保険事業課】

訪問介護事業所(ホームヘルパー)



岡田 八重子

これまでの経験を活かして
誠心誠意、ご利用者様に
寄り添えるケアを目指して
いきます。
今後ともよろしくお願ひします。

小規模多機能型居宅介護事業所



田井 秀一

職員同士が仲良く
楽しい職場を目指して、
利用者様を大切に
喜ばれるケアを行っていき
たいと思います。
今後ともよろしくお願ひします。

【障害福祉課】

就労支援B型事業所「経乃國の萬屋」(生活支援員)



梅下 仁志

経乃國の萬屋でリサイクル資源の分別作業・こどもセンター等
町内施設の清掃作業の就労支援(作業指導)を行っています。
みなさんのお役に立てるように頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

生活支援員…萬屋利用者のそれぞれのニーズに応じた、健康管理や日常生活上の支援を行います。また、適宜相談に応じます。

令和6年度 笹場・押岡地区「避難所運営訓練」・

福祉まちづくり施設「福祉避難所運営訓練」

令和6年11月24日、笹場・押岡地区の「避難所運営訓練」と福祉まちづくり施設の「福祉避難所運営訓練」を、地区の皆さんや役場危機管理室職員の方と初めて合同で実施しました。

互いの避難所の役割を、実際の運営訓練や説明を通して知り、発動機や投光器の使い方を一緒に学び、そして、災害用の資器材の不足品があることも、共通課題として地区の皆さんと共有できました。

これからも、合同で訓練を重ねることで地域とのつながりを深め、一緒に災害を乗り越えられるよう備えていきたいです。



50人近くの地区の皆さんが参加されました



笹場地区の班ごとに受付をしています



運営マニュアル使って、訓練の手順を確認している様子です



ベッドやテントの設営を行いました



危機管理室より地区の避難所にある発電機の使い方を学びまし



まちづくり施設にある投光器の使い方を住民の皆さんと一緒に確認しました

令和6年度の赤い羽根共同募金運動にご協力、ありがとうございました。

地区長・常会長・班長様のご協力のもと、たくさんの戸別

募金が集まりました。また、企業・法人のみなさまからも年末年始にも関わらず、たくさんの大口募金があり皆さまのあたたかいご協力で心から感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金
中土佐町共同募金委員会からの
お知らせ

令和7年度の助成を受けたい団体を募集しています！

募集期間(延長)

R7年2月7日までに希望される方は、ご一報ください。

対象団体

中土佐町で見守りや生活の助けにつながる活動、いきがいや地域を盛り上げる活動を行っている団体・組織

申請書類は社協内にあります。
お気軽にお問合せください。



おまけ



今号の表紙は、上ノ加江のあったかふれあいセンター寄り家
を利用されている皆さんが、笹場地区の**コスモス畑**におでかけした

時の様子です。(R6.11.12)

コロナ禍でお出かけの機会がめっきり減っていたところ、「**笹場地区のコスモスが見頃になったよ~**」と地域の方から知らせが届きました。

久しぶりに重い腰を上げ皆で、お出かけすることが急遽決まり、いざ出発!

あたたかな日差しの中、辺り一面に広がるコスモスを見て、「上ノ加江やないみたいだね~」
「どこかに旅行に来たみたいだね」「これはきれいな。初めて見に来たけど、来て良かった」と皆
さんの顔にも、**にこにこ笑顔の花**が咲きました。



秋桜 姥桜共 満開に

川口一旬

「和」

姥桜(ウバザクラ)とは、娘盛りを過ぎててもなお美しい女性のことをいいます。年齢を重ね、より一層人生を謳歌されている様を詠んだ句です。

寄り家を利用されている地域の担い手さんから届きました。



皆さんは、「災害時避難行動要支援者」という言葉を聞いたことがありますか?

「災害時避難行動要支援者」とは…災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害のある方など支援を必要とする人です。市町村に名簿登録し、行政や警察、消防などにその情報が保管されています。また、その名簿に登録している人は、一人ひとり避難計画がつけられており、日頃から避難訓練などで事前に備えることが重要とされています。

つどい処の関わりのある方のうち、24名の方が台帳登録しています。しかし、残念なことに避難訓練への参加率が少ない状況があります。そこで、つどい処では、台帳に登録している方などにお声掛けし、10月に行われた町内一斉避難訓練に職員と一緒に参加する取り組みを行いました。

初めての場所や人は不安です

~避難訓練に行ってみたら不安が和らいだAさん~

町内一斉避難訓練に初めて参加しました。避難場所は知っていましたが、実際に行ったことはありませんでした。知らない場所や人が集まる所は、どんな所かわからず不安になるからです。避難場所に行くと、自分のことを知っている自主防災会の方や地域の方がいました。自主防災会の方から、「地震が来た時は、僕もここに来るから必死に逃げて来いよ!」と言ってもらい、次も訓練に参加してみようという気持ちになりました。



一人でも知り合いがいたら安心です

~参加して相談できる人と知り合えたBさん~

避難場所は知っていましたが、避難訓練に参加したことはありませんでした。引っ越しをしてきた場所のため、地域に知り合いはなくて避難所生活に不安を感じていました。今回、避難訓練に参加して、自主防災会長さんから「困ったことがあったら、なんでも言いよ」と言ってもらえたので、安心しました。避難したときに、知っている人がいるだけで、ホッとします。次の訓練も参加しようと思っています。

障害のある方の中には、一人では状況判断が難しい人、体が不自由で移動がむずかしい人など、災害時に避難することに立ち足る壁があります。東北大震災では、障害のある方の死亡率は障害のない方と比べ、2倍でした。また、地域では、障害のある方が暮らしていることを知らない、知っていても、「声をかけづらい…」など、心の距離がある場合もあります。

地域の避難訓練に参加することで、お互いに知り合え、手助けを知ってもらえる機会になります。まずは、訓練に参加することから始めていこうと取り組んでいきます。

令和6年度

つどい処では、「自分の命は自分で守る、大災害時に備えよう」と定期的な避難訓練や防災の学びを行っています。今回は、十月に実施された、避難訓練に参加した方の感想を掲載します。



準優勝おめでとうございます



10月26日(土)~28日(月)に佐賀県で開かれた第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」陸上競技ソフトボール投げにおいて、竹村浩幸さん(久礼在住)が優秀な成績を収められました。

見事第2位 銀メダル!!

良い経験ができました。

ソフトボール歴10年目にして初めての全国大会出場でとてもうれしかったです。

これからも体力が落ちないように筋トレを頑張っていきたいです。

※たくさんのご寄付をいただきました※

(順不同・敬称略)

* プルタブ

日林 勇人 浜田 悦子 坂出 さかえ

たかはしでんき 大野維持会

マサオカデンキ・ガス 匿名希望…数名

* 切手

マサオカデンキ・ガス 笹場スカッシュ

高知県職員退職者会 高岡支部 匿名希望…数名

* その他

中土佐ライオンズクラブ 匿名希望

皆さま、温かいお気持ちをありがとうございました♡大切にさせていただきます

編集・発行 社会福祉法人中土佐町社会福祉協議会

〒789-1301 高岡郡中土佐町久礼 6584-1 TEL:0889-52-2058 FAX:0889-59-0554

HP <http://www.nakatosa-shakyo.or.jp>

* 本紙は社協会費を活用して発行しています *